

令和6年度（令和5年度分） 指定管理者評価表【基本事項】

1. 指定管理施設及び指定管理者概要

施設名称		中央緑地及び東緑地			所管課	スポーツ振興課	
所在地		周南市大字徳山10405番地の1、10427番地 外				公園花とみどり課	
設置年月日						☎ 22-8624	
設置目的		「スポーツとともにまちの魅力を高め豊かさを育むアメニティパーク」を基本理念とし「スポーツを起点とした都市の活性化」「公園のある暮らしの実現」「快適・安心・安全な環境づくり」を目指す。					
施設概要		中央緑地：226,000 m ² 東緑地：304,000 m ² （交通教育センター・市民の森は除く。）内の施設 （総合スポーツセンター、庭球場、アーチェリー場、サッカー場、補助サッカー場、東グラウンド、ソフトボール球場、陸上競技場、補助競技場、野球場、フレンドパークほか）					
指定管理者	名称	周南緑地スポレパーク株式会社					
	代表者	代表取締役 川村 彰					
	所在地	周南市平和通一丁目26 番地					
	連絡先	電話	0834-28-8311	E-mail			
		ホームページアドレス		https://www.shunan-srt.jp/			
指定期間		令和5年4月1日 ～ 令和24年3月31日			年数	19 年間	
募集方法		公募		料金制度	利用料金		
指定管理の主な業務		●新水泳場に関する開業準備業務 ●運営業務（利用受付業務、施設管理業務、プール運営業務（学校授業支援含む）、トレーニングエリア運営業務、大会・イベント等運営支援業務、自主事業、広報・誘致活動、災害時対応業務など） ●維持管理業務（建築保守管理業務、備品等保守管理業務、清掃業務、園地等保全管理業務） ●民間提案施設事業（提案）					

2. 施設の運営状況

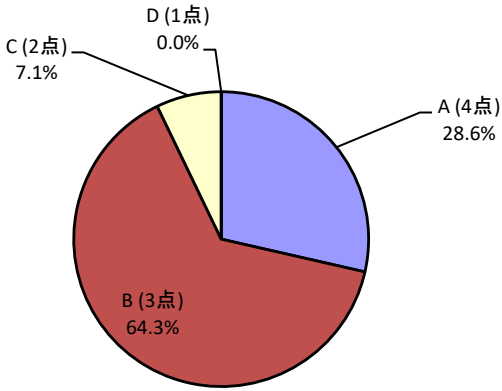
目標管理	目標指標名		年 度	R 5年度	R 6年度
	①	利用者数（人）	目標値	600,000	600,000
			実績値	287,092	—
	②		目標値		
実績値				—	
指定管理業務 に係る収支状況	項目		収支計画額（円）		実績額（円）
	収 入	指定管理料	144,944,260		144,944,260
		利用料金収入	55,525,726		28,984,718
		その他の収入			
		計	200,469,986		173,928,978
	支 出	人件費	115,090,484		46,025,000
		物件費	83,868,032		65,210,873
		委託料	53,402,500		63,251,379
		その他			22,903,000
		計	252,361,016		197,390,252
	参 考	使用料収入			
		自主事業収入	74,240,390		1,899,887
		自主事業経費	22,399,360		2,180,748

令和 6 年度（令和 5 年度分） 指定管理者評価表【評価】

施 設 名	中央緑地及び東緑地		
指定管理者名	周南緑地スポレパーク株式会社		
評価項目	評価事項・不適切事項等	評価	
目標の達成状況	利用者数の目標値は達成しなかったが、利用者数の集計方法が前指定管理者と異なっていることが年度途中で判明したことが主な要因である。今後は目標値の見直しも含めて指標を指定管理者と検討していきたい。	B	
体制・人事	年間の研修計画を策定し、それに則った研修を実施している。 職員については当初の予定人数の確保ができなかったが、委託等で補って対応した。	B	
業務の運営	慣習的な施設運用ルール等があり、運営面で苦慮されていたが、条例に則った公平・公正な対応を実施している。	B	
施設の維持管理（衛生・美観）	施設内にある案内表示を刷新し、利用者目線に立った施設管理ができている。	A	
施設の維持管理（点検・修繕等）	専門性を活かした施設の保守点検、修繕対応を実施するとともに、予防保全の視点をもった対応方法の提案等をされている。	A	
緊急時の対応	緊急時の対応マニュアルや連絡体制を整備し、適切に対応できている。また、事故等が発生した場合、市への報告が遅滞なくなされている。	B	
サービス向上 自主事業	今まであまり活用されていなかった総合スポーツセンターの芝生広場やエントランス等において、定期的なイベントを開催することで、利用者の幅が広がった。	A	
P R ・情報提供	SNS等を活用し、積極的な情報発信を実施されている。	B	
苦情(要望・意見)への対応	年 2 回利用者アンケートを実施し、利用者のニーズ把握に努められている。	B	
情報共有	事故報告等について、分かりやすい資料の作成、速やかな報告ができている。	A	
利用者満足度調査	利用者アンケートの結果、満足度は高かった。また、ひろしま・やまぐち公共施設予約サービスの機能をしっかり活用したことで、利用者の利便性が高まった。	B	
収支状況	利用料収入や自主事業収入が計画を大幅に下回った。支出については、電気の契約見直し等、支出を抑えるための工夫をされている。	C	
経理事務の状況	各種マニュアルを作成し、適正な事務手続きを実施されている。	B	
コンプライアンス	法令を遵守した指定管理業務が実施できている。今後も、全職員へのコンプライアンス意識の徹底に取り組まれない。	B	
指定管理業務の受託決定から業務開始までの準備期間が短だけでなく、管理する施設等の規模の大きさ、多種多様な設備の点検・操作方法の把握、施設利用に関する長年の独自ルールへの対応など、管理業務初年度は大変苦慮されていた。施設・設備の管理面等においては専門性を大いに発揮され、施設の美観性が向上した。また、定期的なイベント開催により、施設の賑わいづくりや、親子連れの来館など、来館者の幅の拡大等の成果があった。定期的なスポーツ教室の開催については、内容にやや偏りが見られた。自主事業の活性化は指定管理者の収益改善にもつながるため、今後のメニューの充実に期待したい。		総合評価	B
		平均点	3.2

※4点満点

評価結果の割合



※端数処理のため、評価結果(A～D)の割合の合計が100%にならない場合があります。

項目別評価結果

